

# 9月1日は防災の日

## ～備えよう、見直そう、高めよう、防災意識～

### なぜ防災の日？

1923年（大正12年）9月1日、関東大震災が発生し、首都圏を中心に大きな被害をもたらしました。この日を忘れることなく、災害についての認識を深め、備えを強化する日とするため、「**防災の日**」が制定されました。また9月1日を含む1週間（8月30日～9月5日）は「**防災週間**」とされました。近年も、全国各地で自然災害が多発しています。風水害や地震などのリスクに備えるため、「防災の日」をきっかけに命を守るための取り組みを始めてみましょう。

### 町の取り組み

#### ～防災なんでも相談会・防災備蓄品展示会～

▶ **日時** 8月30日(水)～9月5日(火)  
(土・日を除く)  
午前10時～午後3時

▶ **場所** 茨城町役場庁舎 1階玄関ロビー

避難所で実際に利用する防災資機材や備蓄食料を展示します。また、相談窓口を設置しますので、防災に関することでわからないことや普段から疑問に感じていることなど、お気軽にご相談ください。ハザードマップを用いての自宅などの危険度の確認や、マイ・タイムラインの作成なども行います。台風期に向けて事前の備えを心がけましょう。



#### ～風水害を想定した避難力強化訓練（避難所開設）～

▶ **日時** 9月1日(金) 午前10時～正午(雨天決行)

▶ **場所** 茨城町駒場庁舎 体育館（茨城町駒場450）

実際の災害（風水害）を想定し、避難所を開設します。町からの情報発信（町ホームページ、登録制メール、町公式SNS（LINE・Twitter）など）に合わせ、実際に自宅などから避難所へ避難してみましょう。その際は、経路や所要時間、避難所にある町の備蓄品などを確認し、家庭での防災対策に役立てましょう。避難所では、備蓄食料のサンプル配布なども行いますので、この機会にぜひ、ご参加ください。

また、訓練当日に参加できない方も、災害が発生したらどのように行動するか、自宅や職場などで考えてみましょう。災害用の備蓄やハザードマップの確認、家族との連絡手段などについて、考えていくきっかけとしてください。



【問合せ先】 総務課 防災・危機管理グループ ☎029-240-7125（直通）